

熱中症による救急搬送状況について

総務省消防庁が調査を開始した平成30年4月30日から、平成30年7月22日までにおいて出雲市消防本部は52人（死者0人、重症1人、中等症16人、軽症35人）を搬送しました。

■出雲市における熱中症による救急搬送の状況（年齢・傷病程度）（単位：人）

月 別	搬送人員	搬送人員の年齢区分					搬送人員の傷病程度 (救急隊判定)				
		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	死亡	重症	中等症	軽症	その他
4月	0										
5月	3			2		1			1	2	
6月	7				1	6			4	3	
7月	42			7	16	19		1	11	30	
8月											
9月											
合 計	52			9	17	26		1	16	35	
昨年同時期	14			2	5	7			7	7	

■出雲市における熱中症による救急搬送の状況（発生場所）（単位：人）

月 別	搬送人員	発生場所区分							
		住居	(工場等) 仕事場	(農畜産) 仕事場	教育機関	(屋内) 公衆出入り	(屋外) 公衆出入り	道路	その他の場所
4月	0								
5月	3	1			1	1			
6月	7	5						1	1
7月	42	13	6	1	6	1	8	6	1
8月									
9月									
合 計	52	19	6	1	7	2	8	7	2
昨年同時期	14	3	2	1	1	3	2	2	

【年齢区分】

- ・ 新生児：生後28日未満の者
- ・ 乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者
- ・ 少年：満7歳以上満18歳未満の者
- ・ 成人：満18歳以上満65歳未満の者
- ・ 高齢者：満65歳以上の者

【傷病程度】

- ・ 死 亡：初診時に死亡が確認されたもの
- ・ 重 症：3週間以上入院加療を必要とするもの
- ・ 中等症：重症又は軽症以外のもの
- ・ 軽 症：入院加療を必要としないもの
- ・ その他：医師の診断が無いもの、程度が判明しないもの、その他の場所に搬送したもの